



西宮だより

発行 杉並区立西宮中学校

令和7（2025）年度 12月号

<http://www.suginami-school.ed.jp/nishimiyachu/>

《教育目標》

- ◇心豊かな人
 - ◇自ら学ぶ人
 - ◇健康な人
- 『自主自律』の精神

1年の成長を実感する12月

副校長 大金 泰光

学校から駅に向かう通りの生花店にはシクラメンやポインセチアが並び始めました。校舎の4階から見える富士山は、澄んだ空気にくっきりと浮かび上がっています。校庭では毎年恒例の杉並区中学校対抗駅伝大会のために、早朝から元気よく練習に励む生徒たちの姿も見られます。今年も早いもので残り1か月を切りました。

12月は一年を振り返り、次の年への準備をする大切な節目の月です。4月に1年生は小学生から中学生になり、2・3年生は新しい学年に進級しました。それから8か月が過ぎて、生徒たちは体育大会、音楽会、部活動や生徒会活動、毎日の授業や友達との関わりなどを通して、心身ともに大きく成長しています。

そんな生徒たちが西宮中の伝統を引き継ぎ、成長していることを実感したエピソードを1つご紹介したいと思います。少し前の話になりますが、10月には西宮祭音楽会が行われました。その約1週間後の10月27日には、近隣の高二小と松庵小の6年生全員を本校に招いて、中学校の授業を体験する小中一貫教育研修会を実施しました。その研修会の初めに、中3生の合唱を小学生たちに披露する時間を設けました。会が始まる前、中3生は多目的室に



小学生に合唱を披露する3年生

集合して先日行われた音楽会の課題曲「大地讃頌」と校歌を思いきり練習しました。そして迎えた本番。小学生たちは何が始まるのかとザワザワしていましたが、中3生の歌声が体育館に響き渡るや否や、小学生たちの表情が真剣なものに変わっていました。「大地讃頌」の最後のハーモニーは体育館の窓ガラスをも震えさせるほどの迫力で、聴いている児童も先生方も大きな感動に包まれました。中3生たちが小学生たちに西宮中の素晴らしい一端を肌で感じさせてくれた瞬間でした。

11月に入るとおしゃべりウィークがありました。ここでは進路面談に関わる教員を除き、すべての教員が1・2年生の生徒と面談をする機会をもちます。私はこのおしゃべりウィークがとても楽しみで、心待ちしていました。生徒たちとの会話の中で特に印象に残っているのは、3年生の合唱に感動したと、目を輝かせながら話していました。今の3年生も2年前は1年生、去年は2年生。彼らにも当然ながら先輩がいて、その先輩たちが素晴らしい合唱を披露していました。そんな先輩たちの一生懸命でカッコいい姿を見てきたからこそ、そしてこれまで様々な場面でいろいろな経験を積んできたからこそ、大きく成長した今の3年生の姿があるのだと思います。また、3年生がかつてそうであったように、1・2年生も先輩の背中を見ながらお互いに切磋琢磨し、一歩一歩着実に成長しています。委員会活動や部活動で3年生からバトンを引き継いだ1・2年生のこれからも活躍がとても楽しみです。

新しい年は生徒たちにとってさらなる成長の舞台となります。この冬休みにご家庭でもお子様の頑張りを話題にしていただき、お子様が自信をもって次のステップに進めるよう、そっと背中を押していただけると幸いです。

最後になりますが、この一年、保護者の皆様には本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。来年も引き続きよろしくお願ひいたします。どうぞよい年をお迎えください。



4階教室からの富士山の眺め

杉並区教育委員会「教育調査」アンケートへのご協力のお願い

区教委より tectoru により、保護者の皆様へ「教育調査」についてアンケートへのご協力をお願いしております。ご多用とは存じますが、回答をお済みでない方は回答をお願いいたします。
なお、回答はお一人のお子様につき 1 回答をお願いいたします。

連合文化祭（展示の部）



11月1日(土)～3日(月)、セシオン杉並にて連合文化祭が行われました。今年も西宮中生の豊かな発想と丁寧な仕事が光る美術、技術・家庭科の作品が出品されました。これからも授業を通して、表現する楽しさやイメージが形になる喜びを味わっていきましょう。

(美術科担当)

連合文化祭（サイエンスグランプリ）

夏休みに行った理科の自由研究で、優れた作品を杉並区のサイエンスグランプリに出品しました。どの作品もそれぞれの創意工夫が詰め込まれており、たいへん素晴らしい研究でした。

今年度は2年A組の生徒の研究が優秀賞に選ばれました。アニメで登場人物の髪の色が瞬時に変わるシーンを、人形を使って再現した研究です。研究内容はもちろん、レポートのまとめ方にも工夫が見られる作品です。3学期の展示会で2学年の作品を展示する予定です。(理科担当)

連合文化祭（舞台発表の部）

11月1日(土) 杉並区連合文化祭の英語学芸大会に英語部が参加しました。各校の代表生徒によるスピーチでは、2年A組の生徒【Compassion for earth : The Current State of Plastic Waste】、2年C組の生徒【AI: A New Future or A New Threat】、2年C組の生徒【Japanese Culture】の3名が出場し、身近な事柄や社会的な問題をテーマに堂々と自分の考えや意見を発表しました。また、パフォーマンス部門では、杉並区から3校のエントリーがあり、西宮中は2年生がスキットで出場しました。今年度は”The Gift of the Magi”（賢者の贈り物）を発表しました。歌あり、笑いありの楽しい発表をしました。キャスト、スタッフとともにしっかりと役割を果たしており、英語部のチームワークが感じられるほっこりとした発表でした。今年は1年生も参観しました。西宮中の発表だけでなく、各学校の代表生徒による発表も素晴らしい、貴重な時間でした。(英語部顧問)

口腔保健指導

11月5日（水）1年生を対象に口腔保健指導を行いました。

歯科学校医の先生と歯科衛生士2名に来ていただき、歯垢や歯肉炎、歯周病、歯肉の観察、歯ブラシの持ち方あて方、みがき残さない工夫、デンタルフロス実習、フッ素の効果について学びました。

授業後には、『その時の歯に適した磨き方をして、歯肉炎にならないようにする』『デンタルフロスを毎日して歯間の汚れをしっかり落とすようにしたい』など様々な感想がありました。

（主任養護教諭）



おしゃべりウィーク

本校では、11月に1、2年生の生徒が担任以外の教員と個人面談を行う、「おしゃべりウィーク」を実施しています。この取り組みは、担任以外にも気軽に話せる大人を増やすことを目的としており、生徒は話してみたい教員を5人選び、その中の1人と15分間のおしゃべり（二者面談）を行います。

どんなことを話すのか緊張している生徒もいましたが、趣味（本、アニメ、歌手、キャンプなど）や自分が将来目指したいこと、今のクラスの様子など多くの話題で盛り上がりました。15分はあっという間でした。その後続の話をする生徒もいたようです。自分の思いを話すことは自己有用感を高め、不安の解消やいじめ防止につながります。ほかの先生ともいろいろなことを話してみてはどうでしょうか。（生活指導担当）

2学年総合の時間（SDGsに関する学習）国際理解教育授業

11月29日（土）にSDGsに関する学習として、シニアボランティア経験を活かす会の方を講師にお招きし、国際理解教育授業を行いました。

前半は「ザンビアにおける気候変動を中心に現状紹介とそれに伴う人々の貧困問題とのかかわり」について、後半は「モロッコ、およびマレーシアでの防災に関する活動紹介とその活動から見えてきた課題」について講演をしていただきました。その後、事前学習での学びや講演を聞いて分かったことなどを踏まえて、「これから社会を持続可能でよりよいものとするためにはどうすればよいのか」をテーマに、グループ協議をおこないました。解決していきたいと思った目標や解決していくために必要なことは何かを生徒たち一人ひとりが真剣に考え、活発に意見交換を行いました。世界の課題をより身近に感じるとともに、自分事として考えることができたと思います。授業の最後には、「2030年に向かって、私たちが取り組んでいきたいこと」を話し合い、行動宣言を発表しました。「食品ロスを減らすために給食を残さない」「自分たちが出すゴミの量を減らすために必要なものだけを買うようにする」などといった今からでも自分たちができる行動を主体的に考え、行動に移そうとする態度が見られ、大変立派でした。

今回の講演会では、とても学びの多い時間となりました。学んだことをこれから的生活に生かしていくって欲しいと思います。（社会科）



1学年総合の時間（いのちの教育）

11月29日（土）にいのちの教育が実施されました。講師の方が各教室に入られ、自分のいのちはどのようにして誕生したのか等の講話ををしていただきました。わずか0.1mmという、人間が目視できる最小の大きさで始まつた命は、誰からも大切にされるべき存在であるという話や、家族・周囲の人とのコミュニケーションがなければ1歳の誕生日を迎えることすらできないなどの充実した内容が生徒たちの心に響き、自分事として話を真剣に聞いていました。また、プライベートゾーンは自分で決められるから人との距離感には細心の注意を払う必要があるという話もしていただきました。1学年は互いのよさを認め合う、思いやりのある学年を目指しています。自分と相手を大切にし、周囲に感謝することや、この学校、学年、クラスで過ごせる当たり前の日常を一度見つめ直す機会になりました。今日の授業を活かし、生徒が互いを尊重して日々の活動を大事に過ごしていくことを期待しています。（1学年）

子ども地域活動促進事業

11月29日（土）の午後、本校校庭、体育館及び各教室等を会場に、西宮冒険記が実施されました。この事業は、西宮中学校区地域教育連絡協議会と子ども地域活動促進事業実行委員会が主催して行うもので、今年度は本校の生徒たちによる「学校紹介」（体育館で実施）、小学5・6年生を対象にした「部活動体験」及び3年生から6年生を対象にした「校内見学ツアーと部活動お楽しみタイム」の三本立てで実施されました。

当日は昨年よりも多い約90名の児童たちが本校を訪れ、はじめに本校生徒たちによる「学校紹介」に熱心に耳を傾け、その後、部活動体験で顧問の先生や中学生とともに部活動に熱心に取り組む姿や、楽しそうに校内見学や部活動お楽しみタイムに参加する姿が見られました。

この活動を通して、より西宮中に親しみを感じてもらい、小学校を卒業したら本校への入学を希望する児童が一人でも増えてくれることを願っています。（副校長）



＜部活動の大会結果報告＞

女子バスケットボール部 杉並区新人大会 第3位
男子バスケットボール部 杉並区新人大会 第4位



《12月の主な行事予定》

- 1日（月）第3期時間割 始
- 2日（火）三者面談 始
駅伝大会前健康相談
- 8日（月）全校朝礼 安全指導
三者面談 終
- 10日（水）職員連絡会
- 12日（金）能楽ワークショップ（3年）
- 14日（日）中学校対抗駅伝大会
英語スピーチングテスト（3年）
予備日

○ 15日（月）理科出前授業（3年）

○ 16日（火）避難訓練

○ 17日（水）保護者会（1・2年）

○ 24日（水）大掃除

○ 25日（木）終業式

○ 26日（金）冬季休業日 始

○ 29日（月）学校閉庁日 始

行事予定に変更がある場合は、totoru、または書面等で、速やかにご連絡いたします。